

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2003-230752(P2003-230752A)

【公開日】平成15年8月19日(2003.8.19)

【出願番号】特願2002-35260(P2002-35260)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 2 C

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

ユーザーの投入金額に対する遊技媒体の払い出し数量パターンを複数有し、パターン選定条件に基づいて特定の払い出し数量パターンを選定する払い出し数量パターン選定部と、この払い出し数量パターン選定部で選定された払い出し数量パターンに基づいた払い出し制御信号を遊技媒体の払い出し数を制御する払い出し手段へ出力する制御部とを備え、上記払い出し数量パターン選定部は、ユーザー側から玉貸し要求信号が入力されるたびに、上記払い出し数量パターンを選定し、上記払い出し手段は、上記制御部からの払い出し制御信号に応じた数の遊技媒体を払い出す遊技システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

第1の発明は、ユーザーの投入金額に対する遊技媒体の払い出し数量パターンを複数有し、パターン選定条件に基づいて特定の払い出し数量パターンを選定する払い出し数量パターン選定部と、この払い出し数量パターン選定部で選定された払い出し数量パターンに基づいた払い出し制御信号を遊技媒体の払い出し数を制御する払い出し手段へ出力する制御部とを備え、上記払い出し数量パターン選定部は、ユーザー側から玉貸し要求信号が入力されるたびに、上記払い出し数量パターンを選定し、上記払い出し手段は、上記制御部からの払い出し制御信号に応じた数の遊技媒体を払い出す点に特徴を有する。

上記遊技媒体とは、パチンコの玉や、スロットルマシンのコインなどである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

第2の発明は、ユーザー特定情報を検出するユーザー特定情報検出部と、履歴データ記憶部と、管理部とを備え、上記管理部は、上記ユーザー特定情報検出部から入力されたユーザー特定情報にそのユーザーの玉貸し数量または玉貸し金額を対応づけて上記履歴データ記憶部に記憶させ、払い出し数量パターン選定部は、上記履歴データ記憶部のデータに基づいて、予め設定された基準期間内における特定のユーザーの玉貸し数量または玉貸し金額が、予め設定した基準値に達しているか否かの条件によって、上記特定のユーザーに対する払い出し数量パターンを選定する点に特徴を有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

第3の発明は、ユーザー特定情報を検出するユーザー特定情報検出部と、ユーザーごとの差玉データを記憶した差玉データ記憶部と、管理部とを備え、上記管理部は、上記ユーザー特定情報検出部から入力されたユーザー特定情報に、そのユーザーの差玉データを対応づけて上記差玉データ記憶部に記憶させ、払い出し数量パターン選定部は、差玉データ記憶部のデータに基づいて、予め設定された基準期間内における特定のユーザーの差玉データが、予め設定された基準値に達しているか否かの条件によって、上記特定のユーザーに対する払い出し数量パターンを選定する点に特徴を有する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

また、台端末2に設けたディスプレイ4には、上記払い出し数量選定部14が選定したその時々の払い出し数量パターンを表示させるだけでなく、有利な払い出し数量パターンの条件を満たすまでの状況を表示させたりしてもよい。例えば、「今週の土曜日までに、玉貸し金額が、あと 円増えれば、その次の玉貸し単価が3.6円になります。」といふような表示をすれば、ユーザーの遊技意欲をかき立てることにもなる。

なお、上記第1～第3実施例においては、パチンコの玉貸しを例にしているが、この発明は、上記パチンコ玉に限らず、全ての遊技媒体に適用することができる。

また、ユーザーが遊技媒体を借りる際に、上記実施例のように現金を投入する代わりにプリペイドカードを用いても同様の玉貸しができる。

【手続補正6】

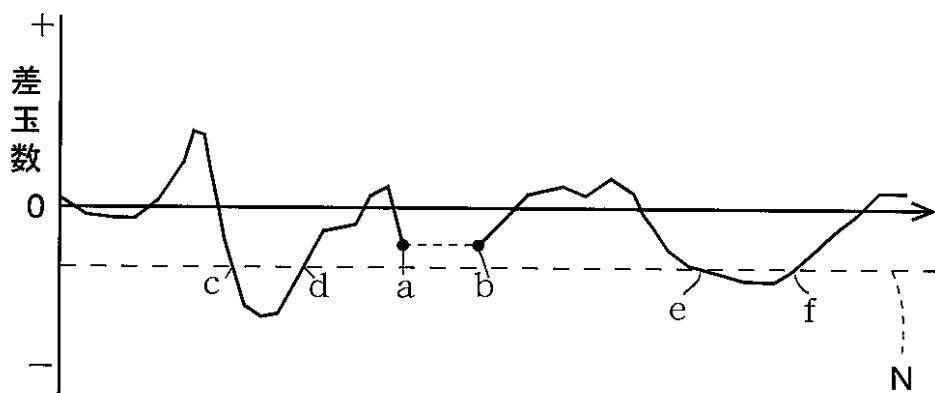
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図5】



【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図6】

